

## 新型コロナウイルス感染症とWHO口腔保健プログラムの取り組み

牧野由佳

### WHO Oral Health Programme's response to the COVID-19 pandemic

Yuka Makino

---

キーワード：COVID-19、口腔保健、必要不可欠な保健サービス、プライマリーヘルスケア、ユニバーサルヘルスカバレッジ

#### 要旨

全世界において新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は引き続き感染拡大しており、2020年10月25日現在、全世界で4200万人以上の感染者、110万人以上の死者が報告されている。

世界保健機関（World Health Organization（WHO））では、COVID-19の戦略的準備と対応に関する計画（COVID-19 Strategic Preparedness and Response Plan（SPRP））に基づき、各国におけるCOVID-19 SPRPの立案・実施支援をしている。本稿では、COVID-19 SPRPの柱のうち、必要不可欠な保健サービス維持に関するWHO口腔保健プログラムの取り組みを紹介したい。

本稿は深井保健科学研究所 第19回コロキウム（2020年8月30日）での発表内容に加筆したものである。尚、本稿は個人的な見解であり、所属する機関を代表するものではありません。

#### 緒言

全世界において新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は引き続き感染が拡大しており、2020年10月25日現在、全世界で4200万人以上の感染者、110万人以上の死者が報告されている<sup>1)</sup>。

各国・地域・領域の自己報告に基づき、世界保

健機関（World Health Organization（WHO））は感染状況を分類しているが<sup>a)</sup>、2020年10月25日現在、報告のあった183加盟国<sup>b)</sup>のうち、60%以上の国が、市中感染すなわち“地域での大規模な流行が確認されている”に分類されている。また過去1週間と比較して、特にヨーロッパ地域において、感染者ならびに死亡者数の顕著な増加が認められ、予断を許さない状況である<sup>1)</sup>。

WHOでは、COVID-19の戦略的準備と対応に関する計画（COVID-19 Strategic Preparedness and Response Plan（SPRP））に基づき、各国におけるCOVID-19 SPRPの立案・実施支援をしている。COVID-19 SPRPは以下の9つの柱からなる①世界的な連携・計画・モニタリング、②サーベイラ

---

#### 【著者連絡先】

Cité Djoué, Brazzaville, Republic of the Congo

世界保健機関アフリカ地域事務所

牧野由佳

TEL：+4724139329

E-mail：makino@who.int

受付日：2020年10月31日 受理日：2020年11月30日

ンス、③水際対策、④感染予防制御、⑤患者マネジメント、⑥検査システム、⑦リスクコミュニケーションとコミュニティエンゲージメント、⑧物流・調達・供給管理、⑨必要不可欠な保健サービス維持<sup>2)</sup>。

本稿では、COVID-19 SPRPの9つの柱のうち、必要不可欠な保健サービス維持に関するWHO口腔保健プログラムの取り組みを紹介する。

### 必要不可欠な保健サービスとは

必要不可欠な保健サービスについて、1978年の「プライマリーヘルスケア（Primary Health Care (PHC))に関する国際会議」で採択されたアルマアタ宣言において明言されている。日本では、PHCとは“実践的で、科学的に有効で、社会に受容される手段と技術に基づいた、不可欠な保健医療サービスのこと。自助と自決の精神に基づく住民の全面的な参加により、住民の身近な場所で第一段階の保健医療サービスとして広く住民に提供される。”と訳されている<sup>3)</sup>。

必要不可欠な保健サービスとは、資源の限られた地域や低所得国において、支払いに対して最も価値の高いサービスを提供することを目標としており、多くの場合、公衆衛生的な取り組み、一次医療、二次医療における臨床的な取り組みの中から、国の疾患負荷、医療資源の状況等に応じて優先・選択された限定的なサービスである。

一方で、高所得国においては、必要不可欠な保健サービスとは何が含まれているかよりも“何が除かれるのか”が明記されることが多い<sup>4-6)</sup>。

### COVID-19流行下における必要不可欠な保健サービスの崩壊

WHOの様々な部署において、COVID-19流行下における、必要不可欠な保健サービス維持に関する調査が実施されている。例えば、25項目の必要不可欠な保健サービス維持（感染症、非感染性疾患（Noncommunicable diseases:NCDs）、母子保健、口腔保健等）に関する調査において、70%以上の国が、口腔保健サービス全体または部分的な

崩壊を報告している。この数値は他のどのサービスよりも高い数値であった<sup>7)</sup>。また、NCDsに関する必要不可欠な保健サービス維持（がん、糖尿病、心疾患、口腔保健、リスクファクター等が含まれている）に関する調査も実施されており、調査結果によると、たとえば緊急を要しない治療のキャンセルや、都市封鎖による医療施設へのアクセス制限、NCDs担当職員がCOVID-19対応要員として招聘される、個人防護具の不足、財政問題、患者の受診行動変容（例：医療施設でのCOVID-19感染に対する恐れから受診回避）等によりNCDs保健サービスの崩壊が起こり、特にリハビリテーションや緩和ケア、口腔保健への影響が大きく、約50%の国において口腔保健サービス崩壊が報告された<sup>8)</sup>。

### WHO口腔保健プログラム取り組み

COVID-19対応により保健システム<sup>9)</sup>が疲弊し、崩壊すると、COVID-19による直接的な死亡だけでなく、ワクチンで予防できる死亡、NCDs等治療可能な疾患による間接的な死亡も増加する。したがって、各国はCOVID-19対応と同時に必要不可欠な保健サービス提供を維持する必要がある。WHOでは、国ごとに必要不可欠な保健サービス選択、感染リスクをできる限り軽減したうえで保健サービスを提供するための各種ガイダンス作成ならびに各国保健省担当者に対するトレーニングを実施している<sup>9)</sup>。

WHO口腔保健プログラムでは、COVID-19流行下における必要不可欠な口腔保健サービス維持のための指針として、“Considerations for the provision of essential oral health services in the context of COVID-19”という暫定的ガイダンスを発表した<sup>10)</sup>。

本ガイダンスには、COVID-19流行下におけるセルフケア（口腔保健推進・口腔疾患予防）の重要性、口腔保健サービス提供下におけるCOVID-19感染経路について、感染状況に応じた提供するサービスの優先選択、デジタルツールを活用したオンライン診療、スクリーニングとトリアージュ

(優先順位)の重要性、診療前感染予防制御、換気、口腔保健サービス提供時の医療従事者ならびに患者感染リスク軽減方法(個人防護具、エアロゾルが発生する治療の回避または最小限化、侵襲性の低い治療について)、診療後清掃・消毒等に関する指針等が含まれている。

特に、COVID-19の市中感染下、保健システムが疲弊し、さらに個人防護具も十分に確保できず、患者・医療従事者の感染リスクも高まる状況において、口腔保健サービスの優先・選択を行う必要があり、痛みや機能等への支障を伴う緊急性の高い処置を優先し、定期健診・口腔内スクリーニング、予防処置等は感染状況が改善されるまで、または国ならびに地域の指針に沿って遅らせる推奨も含まれている。

WHO口腔保健プログラムでは上記のガイダンス作成の他、『Q and A COVID-19と口腔保健』<sup>11)</sup>を配布し、一般市民に対して口腔保健とCOVID-19に関する正しい情報を提供し、人々の口腔保健維持増進に寄与し、さらにはウェビナーを活用した加盟国の保健省歯科技官の能力強化プログラムを通して<sup>12, 13)</sup>、各国のCOVID-19流行下における、必要不可欠な口腔保健サービス維持支援を行っている。

#### COVID-19流行下における必要不可欠な口腔保健サービスの維持ならびにより良い復興への提言

COVID-19流行下においても住民のニーズに基づき、口腔保健推進・維持ならびに口腔疾患予防管理し、人々の生活の質を保つには、必要不可欠な口腔保健サービスを維持する必要がある。

COVID-19流行下における必要不可欠な口腔保健サービスの維持のためには、

- COVID-19の戦略的準備と対応に関する計画の一部として、必要不可欠な保健サービスの維持や、感染予防制御、リスクコミュニケーション、コミュニティエンゲージメント等を強化
- 口腔保健サービスの必要不可欠な保健サービスへの統合ならびに財政支援
- 感染状況、人的資源、個人防護具の在庫等の状

況を考慮して、口腔保健サービスの優先・選択(エアロゾルの発生する治療の回避等、侵襲性の低い治療、緊急の処置のみ等)

- オンライン、電話等を利用した、患者のトリアージュの重要性
  - 感染経路(接触、飛沫、空気感染)、口腔保健治療の特徴を考慮し、個人防護具の使用も含め、適切な感染予防制御
  - サーベイランス強化(例:必要不可欠な口腔保健サービス維持の状況、口腔疾患状況、口腔保健従事者のCOVID-19感染状況把握)
  - 地域住民への口腔保健教育
  - 医療従事者のトレーニング
- が必要である。

COVID-19は現在の保健システムの脆弱性を明らかにした。さらに、保健システム強化、PHC、ユニバーサルヘルスカバレッジ(UHC)“全ての人が適切な予防、治療、リハビリ等の保健医療サービスを、支払い可能な費用で受けられる状態の実現”ならびに緊急時に対する準備が、住民、経済、社会にとって重要なことであることが再認識された。

ちなみに、日本では1961年より国民皆保険制度が実施されており、国民全員が公的医療保険で保障され、比較的低い患者負担額で、質の高い医療が受けられるが<sup>14)</sup>、全世界では、約半分の人々が、負担可能な費用で質の確保された医療にアクセスできない状況である<sup>15)</sup>。

今回のCOVID-19の経験を生かし、持続的な“より良い復興”(Build Back Better)のためには、あたらめて、疾病ごとの対策ではなく、保健システム全体を強化し、口腔保健をPHC、UHCに統合する、すなわち口腔保健を必要不可欠な保健サービスに統合するだけでなく、人々のニーズに基づき、すべての人々に対する財政保障を伴った質の高い必要不可欠な口腔保健サービスへのアクセス保障<sup>16)</sup>、ならびに安全で効果的、かつ質が高く安価な必須医薬品へのアクセスを達成し、誰一人取り残されない世界を実現していく必要性がある。

尚、本稿は個人的な見解であり、所属する機関を代表するものではないことを事前にお断りしておきます。

### 本文注釈

- a) 感染状況の分類は、以下の定義に従って行われる、各国・地域・領域の自己報告に基づく。(2020年10月25日現在) <https://www.who.int/publications/m/item/weekly-epidemiological-update--27-october-2020>

感染状況分類	
症例報告なし	確定例の報告なし
散発例報告	一人もしくは複数の輸入例や地域内感染例の報告あり
クラスター症例報告	時間的、地理的条件、および/もしくは曝露条件を同じくする集団感染が確認されている
市中感染	地域での大規模な流行が確認されている(例: 感染の連鎖を追えない多数の症例、相互に関連のない複数のクラスターが国・地域・領域内で報告)
分類報告待ち	感染状況の分類に関して、まだWHOへの報告がない

- b) WHO全加盟国数は194。
- c) “保健システムは、健康に寄与する要因を改善して健康を増進・維持し、必要な人々に適切な疾病治療を行い、保健医療サービスを必要とする人々すべてに適切に提供するために必要な組織とその活動である。WHOは2007年に保健システム強化戦略のための統一枠組み(6つのビルディング・ブロック)を提唱し、この枠組みに照らして課題に対処し保健システムを強化して持続性のある成果の達成を目指した。保健システムは、適切な予算とエビデンスに基づいた保健政策と計画に裏打ちされ、質の良い教育を受け動機づけられた保健人材が適切に配置されていることや維持管理された施設・設備、質が担保された医薬品・資器材と技術が調和することで人々の保健サービスへのアクセスが改善されカバレッジが広がるとともに、サービスの質と安全性が担保される。” <https://jaii.jp/document/一般社団法人日本国際保健医療学会用語集より一部抜粋>

### 文 献

- World Health Organization. COVID-19 Weekly Epidemiological Update Data as received by WHO from national authorities, as of 25 October 2020, 10 am CEST 2020 [cited 2020 29 October]. Available from: <https://www.who.int/publications/m/item/weekly-epidemiological-update--27-october-2020>.
- World Health Organization. Operational planning guidance to support country preparedness and response, COVID-19 strategic preparedness and response 2020 [cited 2020 29 October]. Available from: <https://www.who.int/publications/i/item/draft-operational-planning-guidance-for-un-country-teams>.
- 厚生労働省. PMAC2020/UHCフォーラム2020 [cited 2020 29 October]. Available from: <https://www.mhlw.go.jp/stf/photo/2020/01/ph0131-01.html>.
- WHO Regional Office for Africa. State of health in the WHO African Region 2018 [cited 2020 21 October]. Available from: <https://www.afro.who.int/publications/state-health-who-african-region>.
- WHO Regional Office for Africa. Promoting Oral Health in Africa Prevention and control of oral diseases and noma as part of essential noncommunicable disease interventions 2016 [cited 2020 31 October]. Available from: [https://www.who.int/oral\\_health/publications/promoting-oral-health-africa/en/](https://www.who.int/oral_health/publications/promoting-oral-health-africa/en/).
- World Health Organization. WHO Service Delivery Seminar Series, DRAFT Technical Brief No. 2, 3 July 2008, ESSENTIAL HEALTH PACKAGES: WHAT ARE THEY FOR? WHAT DO THEY CHANGE? 2008 [cited 2020 29 October]. Available from: [https://www.who.int/healthsystems/topics/delivery/technical\\_brief\\_ehp.pdf?ua=1](https://www.who.int/healthsystems/topics/delivery/technical_brief_ehp.pdf?ua=1).
- World Health Organization. Pulse survey on continuity of essential health services during the COVID-19 pandemic: interim report, 27 August 2020 [cited 2020 20 October]. Available from: [https://www.who.int/publications/i/item/WHO-2019-nCoV-EHS\\_continuity-survey-2020.1](https://www.who.int/publications/i/item/WHO-2019-nCoV-EHS_continuity-survey-2020.1).
- World Health Organization. The impact of the COVID-19 pandemic on noncommunicable disease resources and services: results of a rapid assessment 2020 [cited 2020 23 October]. Available from: <https://www.who.int/publications/i/item/ncds-covid-rapid-assessment>.
- World Health Organization. Coronavirus disease (COVID-19) technical guidance: Maintaining Essential Health Services and Systems [cited 2020 31 October]. Available from: <https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/technical-guidance/maintaining-essential-health-services-and-systems>.
- World Health Organization. Considerations for the provision of essential oral health services in the context of COVID-19 2020 [cited 2020 23 October]. Available from: <https://www.who.int/publications/i/item/who-2019-nCoV-oral-health-2020.1>.
- WHO Regional Office for Africa. QUESTIONS AND ANSWERS ON COVID19 & ORAL HEALTH 2020 [cited 2020 31 October]. Available from: <https://www.afro.who.int/sites/default/files/Covid-19/Technical%20documents/QUESTIONS%20AND%20ANSWERS%20ON%20COVID19%20%26%20ORAL%20HEALTH.pdf>.

- 12) WHO Regional Office for Africa. Continuity of essential oral health service in the context of COVID-19 in WHO African Region, 28 September 2020 [cited 2020 31 October]. Available from: [https://www.youtube.com/watch?v=uDnOxPF0How&feature=emb\\_logo](https://www.youtube.com/watch?v=uDnOxPF0How&feature=emb_logo).
- 13) WHO Regional Office for Africa. Continuity of essential oral health service in the context of COVID-19 in WHO African Region, 29 September 2020 [cited 2020 31 October]. Available from: [https://www.youtube.com/watch?v=tuUbMSYW7sY&feature=emb\\_logo](https://www.youtube.com/watch?v=tuUbMSYW7sY&feature=emb_logo).
- 14) 厚生労働省. 国民皆保険制度の意義 [cited 2020 31 October]. Available from: <https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12400000-Hokenkyoku/0000172084.pdf>.
- 15) World Health Organization. Fact sheet, Universal health coverage (UHC) 2019 [cited 2020 31 October]. Available from: [https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/universal-health-coverage-\(uhc\)](https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/universal-health-coverage-(uhc)).
- 16) World Health Organization. Universal health coverage choices facing purchasers [cited 2020 31 October]. Available from: [https://www.who.int/health\\_financing/topics/benefit-package/UHC-choices-facing-purchasers/en/](https://www.who.int/health_financing/topics/benefit-package/UHC-choices-facing-purchasers/en/).

---

## WHO Oral Health Programme's response to the COVID-19 pandemic

Yuka Makino

(WHO Regional Office for Africa, Technical Officer for Oral Health)

Key Words : COVID-19, Oral Health, Essential Health Service, Primary Health Care (PHC), Universal Health Coverage (UHC)

The number of coronavirus disease 2019 (COVID-19) cases continue to increase globally. As of 25 October 2020, over 42 million cases and 1.1 million deaths have been reported globally. In the context of COVID-19, World Health Organization (WHO) has supported its Member States by the development and implementation of the COVID-19 Strategic Preparedness and Response Plan (SPRP). In this special report, I would like to introduce the concept of "continuity of essential health service" as one of the pillars of SPRP; discuss the importance of continuity of essential oral health service in the context of COVID-19; explain WHO Oral Health Programme's response to the COVID-19 pandemic.

This special report was developed based on the presentation which was delivered at the 19<sup>th</sup> colloquium of the Fukai Institution of the Health Science.

The author alone is responsible for the views expressed in this report; it does not necessarily represent the views, decisions or policies of WHO.

Health Science and Health Care 20 (2) : 38–42, 2020